２９９がい

：２９１２２０（）１３：３０～１５：３０

：

：８、２

１．の

　**（１）いの**

　　　それぞれの「の」をのでしました。

　**（２）についての**

がいくらしとをしたのについてがをしました。

**（３）ののについて**

でめていくりみについてしいました。

|  |
| --- |
| **（１）いの** |
| ・（）にきました。、をしました。・１２９にがいがし、のをえました。はいにまれたでした。・はしいこと（）にしました。・ののをじます。・やのいをじることがあります。えていかなければならないだといます。・はんなにいました。（りや）・とのについていけなくてへこんでしまうことがあります。また、みんなににってほしいです。・のさんにおいしました。くてしいでした。がいっぱいということでした。がれたにどこのをえばいいかんでいます。・３ぶりにをひきました。かなあ・・・とじました。・っているが１０にされなくなるということをいていています。のことをえるとります。・あっというに１がわりました。・のがやによっていがています。・のものにあっていないといます。 |

|  |
| --- |
| **（２）についての** |
| ・最初にがいくらしでわれたにするきりおよびのがありました。・からは「はできなくても、どこまでならるのか（どういったをとれるのか）、とことんにきってほしい」ということや、「そのにがあるということをれずにめてをしてほしい」ということなどをえました。・はとサビとからのでいました。・さんは、「きりのにとはうがののさんにきりをっているをて、はさんのちをすべてきれていなかったことにいた。くことがているとっていても、ていない。くのさをじた。」とっていました。・さんは「とのがしいときに、たちがえるのことが、ににとってのことなのだろうかとえることがある。もしかしたらがあるかもしれない。また、のやがりないかもしれない。」ということをっていました。 |

|  |
| --- |
| **（３）ののについて** |
| ・でたをにするがあるといいといます。・の人ににってもらうのはどうでしょうか。・のはしてっていきたいです。・のをげるのはどうでしょうか。（の、、など）・くのかてもらうのかもしていかなければいけません。・はいかいか、どのにがんでいるか、どのにるのか、のいでのもうといます。・にしてもらうのはどうでしょうか。・えていくのはしいとうけれど、にしてえていかなければならないといます。・のにをしても、それはのにないことだとわれてをられることがあります。 |

３．これからのについて

　（１）これからのの

　　　・１２５（）１３０

　　　　でのとのについて

　　　・２２７（）１３０

　　　・３１２（）１３０

○平成２９年度１０

・（１０）のは、３０１２５（）１３０からです。